

zuga

ロゴのデザイン。「真面目に楽しく金属を身近なものにしたい」との思いを託す

総合板金加工業の葵製作所（東京都八王子市、社長・長谷川薫氏）は、インテリア雑貨ブランド「zuga（ズガ）」を立ち上げた。金属加工製品分野で個人向けに事業開発を進める中、「Aoi Products（アオイ プロダクツ）事業」として、これまで主力の産業向け「インタストリー事業」に続く第2の柱を目指す。

「zuga」は、昨年テーマ賞を受賞した「東京ビジネ

個人向け、「ギフトショー」で本格的に紹介

ステデザインアワード」におけるデザイナーとの協業が起点。ブランド名には「『図画工作』のように真面目に楽しく金属を身近なものにした」との思いを託す。1971年の創業時から培ってきた板金加工技術の強みを生かし、▽ネビュラ（星雲）メタル加工▽アルマイト▽ラスターの3シリーズでスタートする。

同社では「第95回東京インターナショナルギフト・ショー春2023」（15～17日、東京ビッグサイト）を「zuga」の本格的な紹介の場とし、新たなビジネスモデルの確立に動く。

